

情報セキュリティ向上のための取り組みについて

NTT東日本北海道事業部(事業部長 高橋 庸人)は、近年増加傾向にあるサイバー犯罪の被害軽減のため、各種取り組みを実施します。

情報セキュリティ対策には、情報セキュリティに対する倫理やモラル、情報リテラシーの向上が有効であり重要です。弊社はこれまで、小学生を対象としたネット安全教室(※1)や公益財団法人日本電信電話ユーザ協会(※2)、商工会議所、商工会、北海道警察と連携し情報セキュリティセミナーを実施してきました。

今回、更なる取り組みとして、情報セキュリティ「リーフレット」を作成し、地域の皆様の情報セキュリティ啓発活動に努めます。

記

1. 情報セキュリティ向上の取り組みについて

- ① ネット安全教室(※1)の実施
- ② 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会(※2)主催による情報セキュリティセミナーの実施
- ③ 情報セキュリティ「リーフレット」の作成

2. 情報セキュリティ「リーフレット」の活用について

- ・ ネット安全教室(※1)での活用
- ・ 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会(※2)等が主催する情報セキュリティセミナーへの利用
- ・ 北海道警察への提供

3. 情報セキュリティ「リーフレット」の作成にあたって

北海道におけるサイバー犯罪等に関する数値は、北海道警察から情報提供いただきました。また、企業の情報セキュリティ対策状況については、総務省公表「平成29年度通信利用動向調査の結果(2018年5月)」の一部を抜粋しています。

4. その他

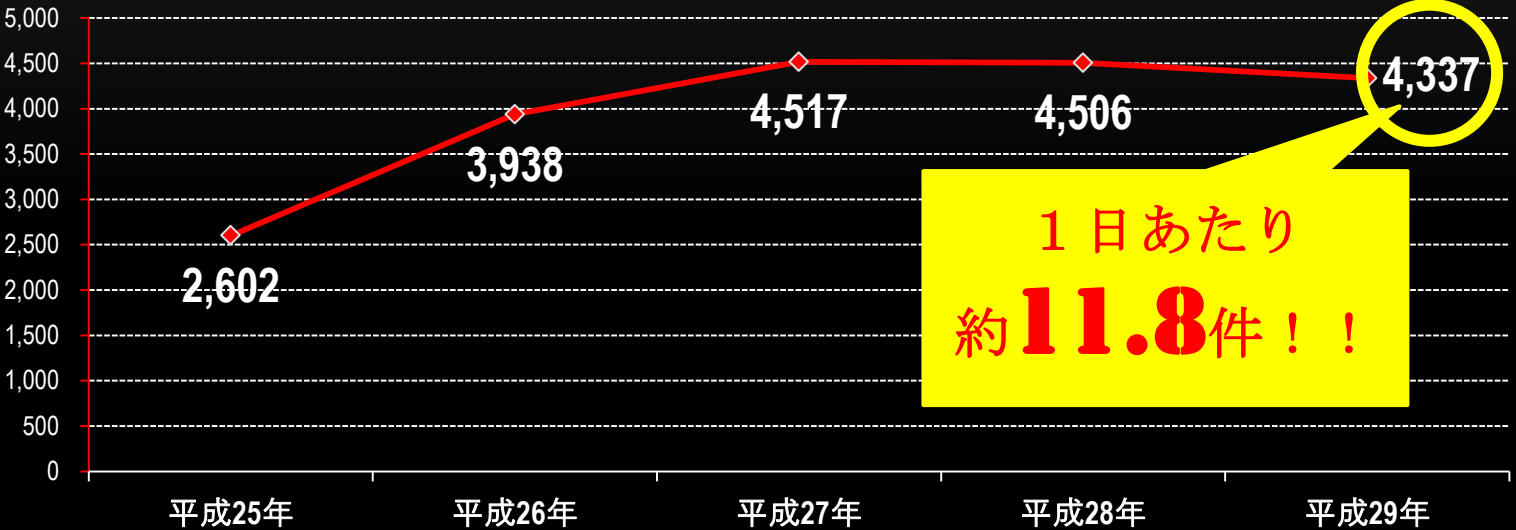
※1:「ネット安全教室」とは、CSR活動の一環として「次世代のICT社会を担う人材の育成」として弊社社員が地域の小学校へ講師としてお伺いし、インターネット上のコミュニケーションのしかた、マナーをテーマにした出張授業を実施する取り組みです。

※2:「公益財団法人日本電信電話ユーザ協会」とは、1976年電気通信利用の実態調査・サービスの評価・普及、各種相談受付・教育等を目的に設立された財団法人です。

なお、2012年に現在の公益財団法人へ移行しました。

サイバー犯罪 の被害のリスクを軽減するために!

北海道警察で受理したサイバー犯罪等に関する北海道の相談件数



近年企業が被害にあうサイバー犯罪

- ✓ ランサムウェア感染
- ✓ インターネットバンキング不正送金
- ✓ インターネットを通じた情報窃取

不正送金被害額 (全国)

10.8億円!!

出典：警察庁「平成29年中におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」(2018年3月)

ランサムウェア感染	パソコンをロックしたり、ファイルを暗号化したのち、元に戻すことと引きかえに金銭を要求される
インターネットバンキング不正送金	インターネットバンキングサービスを利用している預貯金口座から預金を不正に送金される
インターネットを通じた情報窃取	スパイウェアなどの不正なプログラムにより情報を盗まれる

サイバー攻撃の手口が悪質化・巧妙化し、その被害が深刻化

金銭要求!! 情報窃取!!

■発行：NTT東日本 北海道事業部

■情報提供元：北海道警察

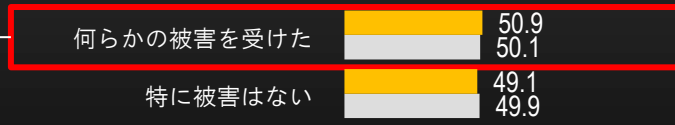
問合せ先：ビジネスコンタクトセンタ TEL：0120-266488 (平日9:00~17:00、年末年始は除く)

K18-0284 [1807-1906]

企業の情報セキュリティ対策状況

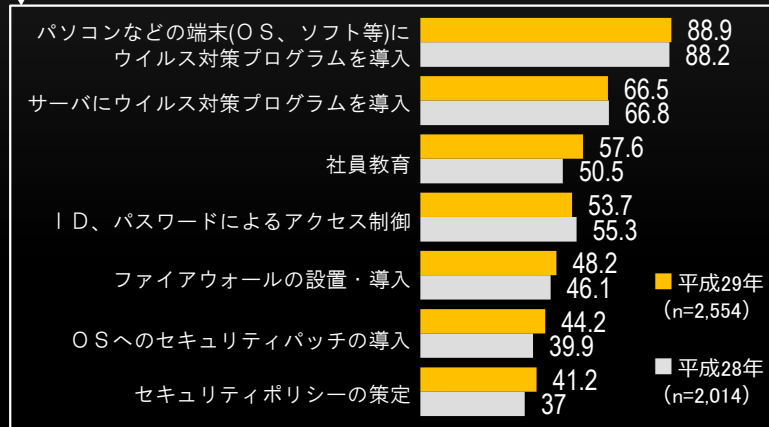
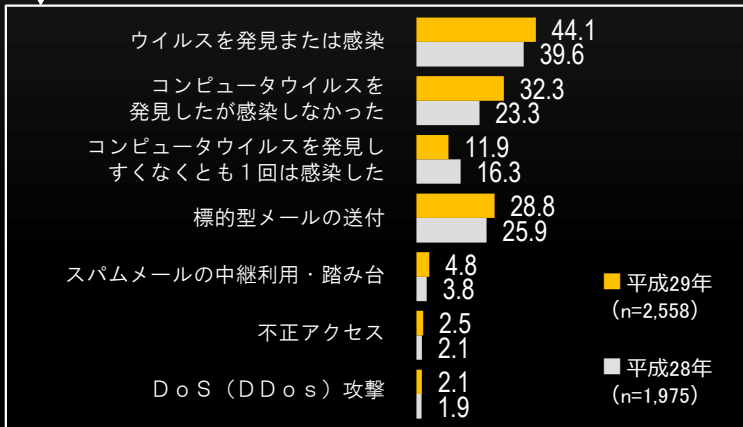
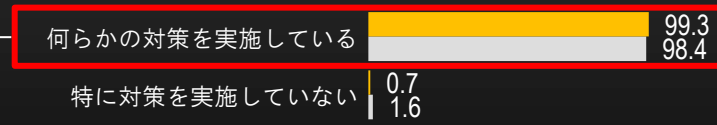
50%の企業が何らかの被害を受けている

過去1年間のセキュリティ侵害の状況（複数回答）



企業の98%が対策済みと回答している

セキュリティへの対応状況（複数回答）



『総務省「平成29年通信利用動向調査の結果」(2018年5月)』を一部抜粋し、N T T 東日本で作成 (単位: %)

考えられる情報セキュリティ対策をすべて講じても100%感染を防ぐことはできません！！

情報セキュリティ対策の目的は・・・

- サイバー攻撃による被害のリスクを軽減する

どうすればいいの？

複数の情報セキュリティ対策を組み合わせることが効果的！！

- 技術的対策
- 意識改革

多層防御

※情報セキュリティ対策イメージ図

